

教科用特定図書等の普及促進について

音声教材について

音声教材とは、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教材で、パソコンやタブレット等の端末を活用して学習する教材。「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」(教科書バリアフリー法)に基づき、教科書発行者から提供を受けた教科書デジタルデータを活用し、ボランティア団体等が製作している。文部科学省は、以下の団体に調査研究を委託しており、その成果物である音声教材を読み書きが困難な児童生徒に無償提供している。

音声教材製作団体の概要

マルチメディアデイズー教科書(公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会)

<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>

- 主な特徴: 音声、本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。ハイライト機能あり。音声は肉声及び合成音声。**視覚と聴覚から同時に情報が入り内容理解がしやすい。**令和3年度より、ブラウザによる再生利用も開始。小学校・中学校の教科書を中心に作成。
- Windows, iOS, Android, Chromeで使用可能。
- 利用者実績: 15,059人(令和3年度)



ペンでタッチすると読める音声付教科書

(茨城大学)

<http://apricot.cis.ibaraki.ac.jp/textbook/>

- 主な特徴: パソコンやタブレット等のICT端末は使わず、**紙冊子と音声ペンで使用する。**紙冊子は通常の教科書と見た目がほぼ同じで、鉛筆等で書き込み可能。持ち運びやすく、小学校低学年でも簡単に一人で操作できる。音声ペンで文字をタッチして読むことで意識が紙面に向き、能動的な読書になる。音声は肉声。小学校・中学校の国語・社会を中心に作成。
- 利用者実績: 1,027人(令和3年度)



AccessReading

(東京大学先端科学技術研究センター)

<https://accessreading.org/>

- 主な特徴: 本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。読み上げは合成音声。文字の大きさ、色の変更、ハイライト機能など、アプリの機能で様々な調整が可能。Word版とEPUB版の2種類を作成。**パソコン等のアクセシビリティ機能を使用する。**小学校高学年・中学校・高校の教科書を対象。
- Windows, iOS, iPadOS, macOS, Android, Chromeで使用可能。
- 利用者実績: 269人(令和3年度)



UD-Book

(広島大学)

<https://home.hiroshima-u.ac.jp/ujima/onsei/index.html>

- 主な特徴: **固定表示(原本教科書に似せた表示)・行移表示(文字だけの表示)**の両方で、読み指定テキストを合成音声で読み上げる。固定表示、行移表示を同時に表示可能。固定表示では見開き表示が可能。小学校・中学校・高等学校の教科書を対象(令和4年度は国語・社会・道徳優先)。
- Windows, iOS, macOS, Chromeで使用可能。
- 利用者実績: 234人(令和3年度) ※iOS端末に対応したe-Patとして提供。



音声教材BEAM

(NPO法人エッジ)

<https://www.npo-edge.jp/>

- 主な特徴: **音声のみの教材**(テキストや挿絵等の図版はなし)。MP3を再生できる全ての機器(パソコンやタブレット、スマートフォン、ICレコーダー等)で使用可能。音声は合成音声。データ容量が軽く、操作が簡便で、耳からの情報に集中できる。小学校・中学校の国語・社会、中学校の理科、高等学校の国語・社会を中心に作成。
- 利用者実績: 213人 ほか団体申請27件(令和3年度)



UNLOCK

(愛媛大学)

<http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/unlock/index.html>

- 主な特徴: パソコンやタブレット端末、音声ペンにより利用可能。音声ペンの場合、音声のみの教材(紙の教科書に再生用シールを貼って使用)。パソコンやタブレット端末にて利用する場合、テキストを表示するPDF・EPUBを提供。音声は合成音声。**音声の種類(男女の声質・話し方)・再生速度を選択可能。**小学校・中学校・高等学校の教科書を対象。
- Windows, iOS, macOSで使用可能。音声はMP3を再生できる全ての機器で使用可能。
- 利用者実績: 409人(令和3年度)

